

# 可変長情報について

---

パターンの可変長指定 .....	2
可変長情報の設定方法 .....	2
機能バージョン .....	3
上下の縫いしろ .....	4
パターン長の指定 .....	5
センター空け .....	6
センター空けタイプ .....	7
配置指定 .....	8
配置指定 (センター) .....	9
ヘッド指定 .....	10
割数指定 .....	11
ブロック分解 .....	12
フィールドの可変長指定 .....	13
フィールド配置指定 .....	14
縫い代内フィールド配置 .....	15
センター内フィールド配置 .....	16
フィールド間距離固定 .....	17

## パターンの可変長指定

### 可変長情報の設定方法

可変長情報欄にカンマ区切りで目的のキーワードとデータを設定してください。

K=10,C=5
----------

#### ■可変長キーワード一覧

キーワー ド	意味	使用例	更新
V=	機能バージョン	V=2	2020/02/05
K=	上下の縫いしろ	K=10/15	2012/3/7
L=	パターン長の指定	L=80/90/100	2012/8/8
C=	センター空け	C=5	2012/3/7
CT=	センター空けタイプ	CT=2	2020/02/05
H=	ヘッダ指定	H=1	2012/3/7
W=	割数指定	W=1	2012/3/9
A=	配置指定	A=1	2013/6/3
B=	ブロック分解	B=1	2014/10/24

## 機能バージョン

### ■概要

可変長機能の内部処理のバージョンを指定します。

### ■備考

※旧データに対する互換性保持のためのキーワードです。

※設定値によって、処理結果に多少の違いがあります。

※旧処理では対応していないキーワードがあります。

### ■キーワード

V

使用例	説明
未指定	旧処理。※既定値
V=2	新処理。※2020/02/05 推奨

## 上下の縫いしろ

### ■概要

可変長処理を行い、上下の縫いしろを追加します。

### ■キーワード

K

使用例	説明
K=10	上下に 10mm の縫いしろを追加
K=10/15	上が 10mm、下が 15mm の縫いしろを追加

適用前

78mm

NO. 12345678 サイズ	
バスト 79~87 身長 154~162	
M	
品質表示	
表地 ポリエステル 60 綿 40	
日本製 関パケモ	
0120-00-0000	

適用後 (K=10)

74mm

NO. 12345678 サイズ	
バスト 79~87 身長 154~162	
M	
品質表示	
表地 ポリエステル 60 綿 40	
日本製 関パケモ	
0120-00-0000	

## パターン長の指定

### ■概要

パターン長を限定します。

### ■キーワード

L

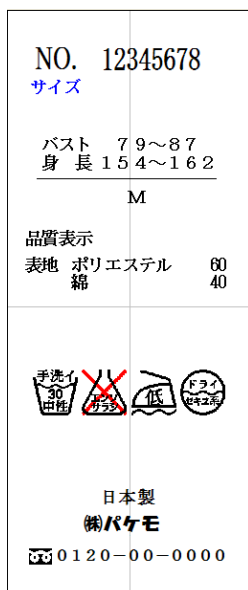
### ■オプション

「;」で間隔指定ができます。(例) L=80;5 は 5mm 単位で最長 80mm

使用例	説明
L=80/90/100 または L=80/100;10	80mm 以下は 80mm に、80 超~90mm は 90mm に、90 超~100mm は 100mm にします。 100mm 超はエラーです。
L=80/90/100/A	100mm 超はそのままです。
L=80-100	80mm 以下は 80mm に、80mm 超~100mm はそのままです。 100mm 超はエラーです。

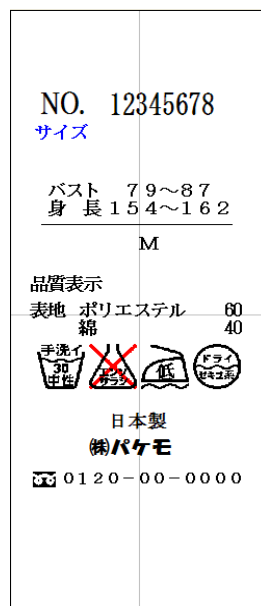
適用前

78mm



適用後 (K=10, L=80/90/100)

80mm



## センター空け

### ■概要

パターン中央に折りしろを追加します。

### ■キーワード

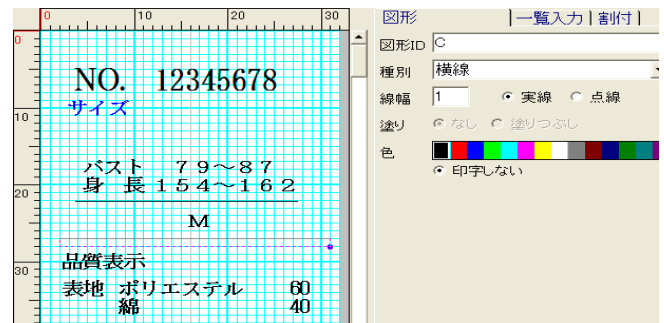
C

使用例	説明
C=5	センターを 5mm 空けます。
	図形により切る場所を指定可能です。

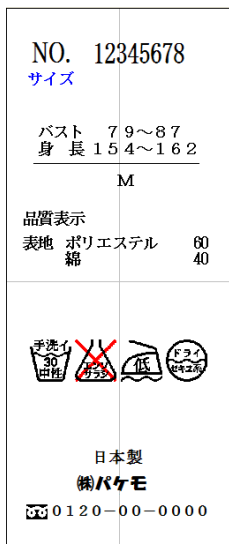
### ■パターン作成方法の補足

センター位置を指定したい場合は右のように罫線をおき、図形 ID に”C”を入力してください。

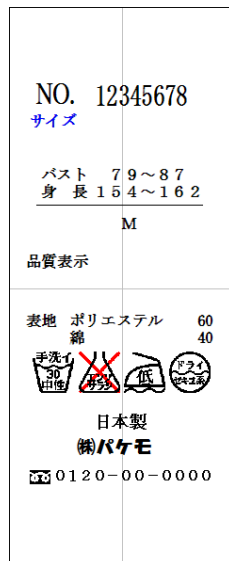
※両面パターンの場合は必ず両面にセンター線の図形を配置してください。



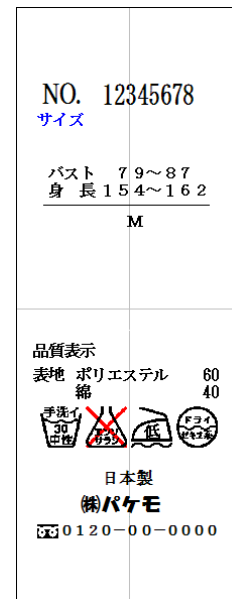
適用前 (78mm)



適用後 (K=10,C=5) (80mm)



センター位置指定 (86mm)



## センター空けタイプ

### ■概要

センター空け処理のフィールドの上下面の配置バランスを設定します。

### ■キーワード

CT

### ■補足

※センター空け(C)とパターン長の指定(L)を併用した場合のみ有効。

※センター線（図形 ID に"C"を入力した罫線）が配置されていない場合のみ有効です。

使用例	説明
CT=0	上下バランスよく配置します。※既定値
CT=2	出来る限り上面に配置します。

配置指定

■概要

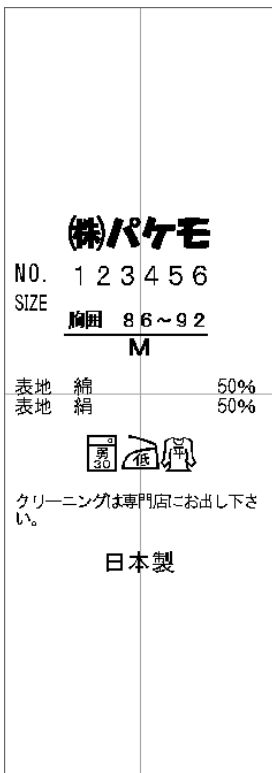
全体の配置を指定します。（センターなし）

■キーワード

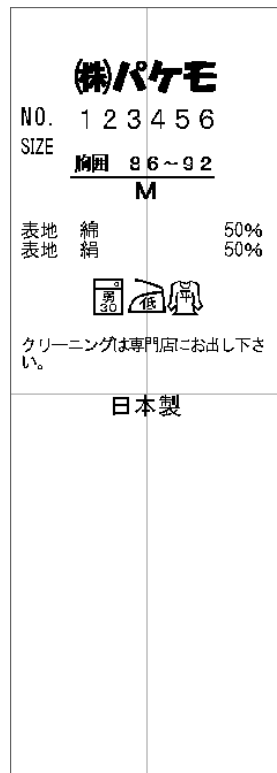
A

使用例	説明
A=0	上寄せ
A=1	中央寄せ ※既定値
A=2	下寄せ

適用前 (K=5, L=80)



適用後 (K=5, L=80, A=0)





配置指定 (センター)

■概要

センター空けをしている場合の配置を指定します。

■キーワード

A

使用例	説明
A=1	中央寄せ
A=2	端寄せ
A=3	下寄せ

■パターン作成方法の補足

センター空けを指定している場合のみ有効です。

必ずセンター線 (図形 ID に”C”を入力したもの) を配置してください。

適用前 (K=10, C=5)      適用後 (K=10, C=5, A=1)

		<p>通常</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">↑</div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">↑</div>	<p>A=1</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">↑</div>
		<p>A=2</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">↑</div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">↓</div>	<p>A=3</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">↓</div> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;">↓</div>

## ヘッド指定

### ■概要

可変長対象の色（ヘッド）を指定します。

### ■キーワード

H

使用例	説明
H=1	赤、黒、印字しないフィールドのみ可変長の対象とします。
H=2	赤と黒のみ可変長の対象とします。

## 割数指定

### ■概要

割数を指定します。

### ■キーワード

W

使用例	説明
W=1	横 2 連

### 例 (K=10,W=1)

<p>* お洗濯の際、面ファスナーはしっかり閉めてから洗濯表示に基づいてお洗濯下さい (1 1 1)</p> <p>* 面ファスナーの硬い側のパーツが生地を傷つける可能性がありますので、お取り扱いにはご注意下さい (1 1 2)</p> <p>* 酸素系漂白剤の使用や蛍光増白剤配合の洗剤をご使用にならないで下さい (1 1 3)</p>	<p>* お洗濯の際、面ファスナーはしっかり閉めてから洗濯表示に基づいてお洗濯下さい (1 1 1)</p> <p>* 面ファスナーの硬い側のパーツが生地を傷つける可能性がありますので、お取り扱いにはご注意下さい (1 1 2)</p> <p>* 酸素系漂白剤の使用や蛍光増白剤配合の洗剤をご使用にならないで下さい (1 1 3)</p>
---	---

## ブロック分解

### ■概要

可変長処理前にブロックを分解します。

### ■キーワード

B

使用例	説明
B=1	可変長処理前にブロックを分解する。

### 例

適用前 (K=5,C=10)

<p>長時間水に浸漬したり濡れたまま他の洗濯物と重ねて放置しないで下さい。 蛍光剤が入っていない洗剤を使用して下さい。 他の製品に移染しやすいので、洗濯後直ちに干して下さい。</p> <p>タンブラー乾燥はお避け下さい。ボタンは掛けて洗って下さい。雨や汗等で湿った状態で着用すると色落ちすることがありますのでご注意下さい。</p> <p>ボタンへのアイロンはお避け下さい。</p>	

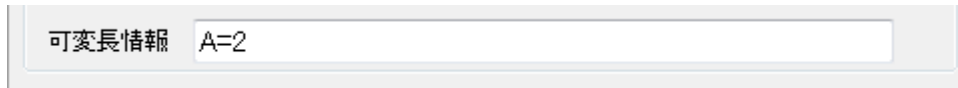
適用後 (K=5,C=10,B=1)

<p>長時間水に浸漬したり濡れたまま他の洗濯物と重ねて放置しないで下さい。 蛍光剤が入っていない洗剤を使用して下さい。 他の製品に移染しやすいので、洗濯後直ちに干して下さい。</p>	
	<p>タンブラー乾燥はお避け下さい。ボタンは掛けて洗って下さい。雨や汗等で湿った状態で着用すると色落ちすることがありますのでご注意下さい。 ボタンへのアイロンはお避け下さい。</p>

## フィールドの可変長指定

可変長の処理をフィールド個別に指定できます。

フィールドプロパティの「可変長情報」に専用のキーワードを入力します。



可変長情報 A=2

### ■キーワード一覧

キーワード	意味	使用例	更新
A=	フィールド配置指定	A=2	2015/1/15
KU, KD	縫い代内フィールド配置	KU=2	2023/03/15
CU, CD	センター内フィールド配置	CU=2	2023/03/15
MT, MB	フィールド間距離固定	MT=2	2023/03/15

## フィールド配置指定

### ■概要

フィールドの配置を指定します。

### ■キーワード

A

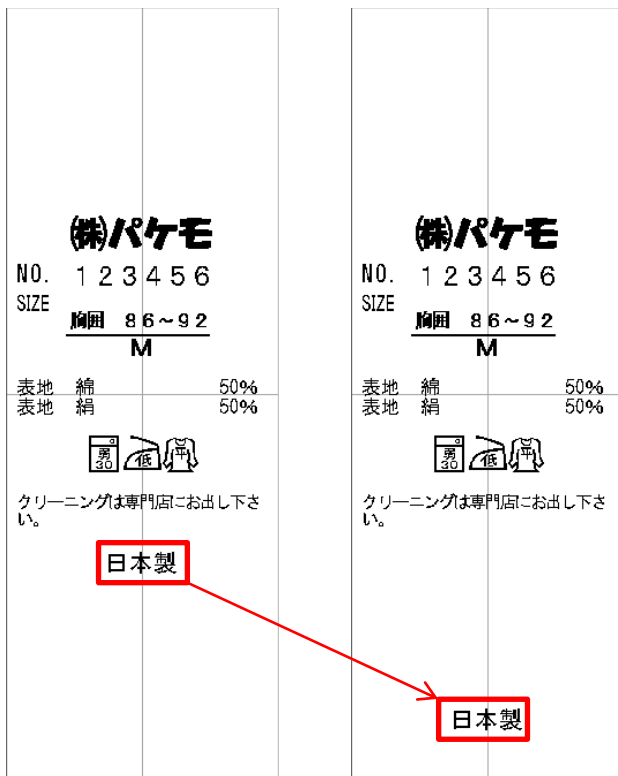
使用例	説明
A=0	上寄せ
A=1	中央寄せ
A=2	下寄せ

### ■補足

キーワード未指定の場合、パターンの配置指定に従います。

センターありの場合、センター線の上下領域ごとに配置されます。

適用前 (K=5, L=80)      適用後 (K=5, L=80)



フィールドの可変長情報 (日本製)

A=2

## 縫い代内フィールド配置

### ■概要

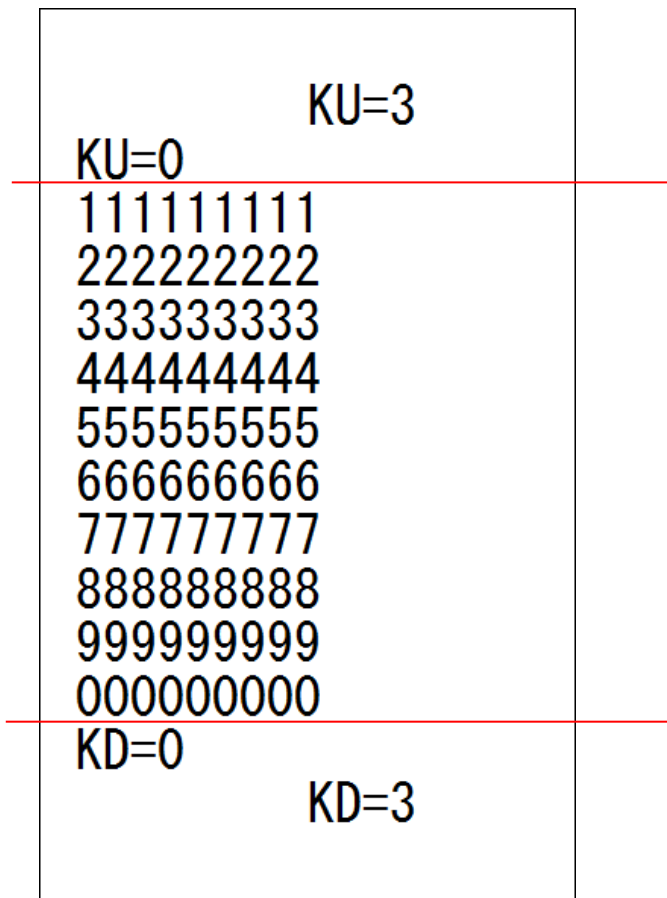
上下縫いしろ(K)の中にフィールドを配置します。

### ■キーワード

KU : 上縫い代からフィールド下部までの距離

KD : 下縫い代からフィールド上部までの距離

適用後 (K=10, V=2)



## センター内フィールド配置

### ■概要

センター領域 (C)の中にフィールドを配置します。

### ■キーワード

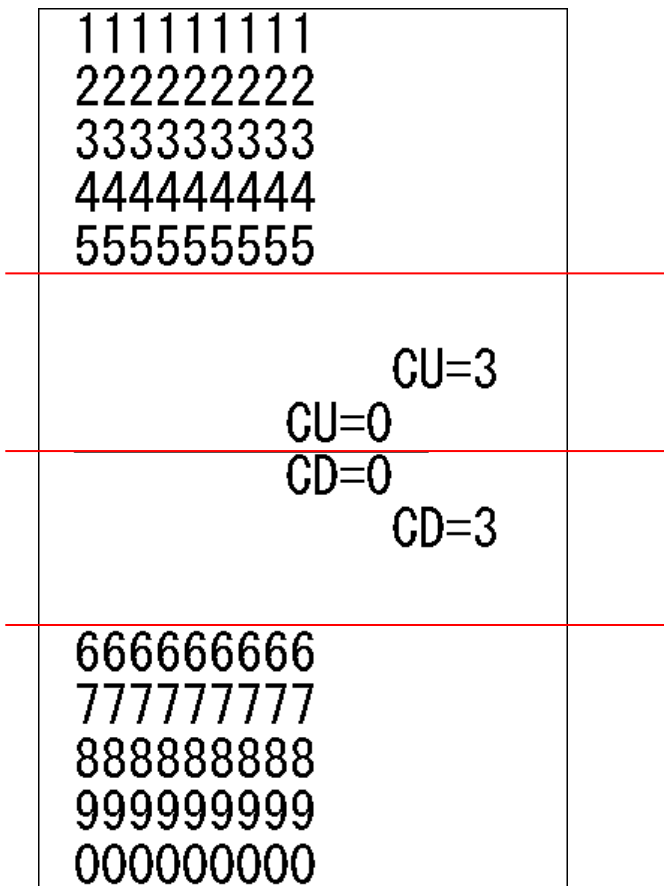
CU :センターからフィールド下部までの距離

CD :センターからフィールド上部までの距離

### ■補足

センター線 (図形 ID に“C”を入力した罫線) が配置されている場合のみ有効です。

適用後 (C=20, V=2)





## フィールド間距離固定

### ■概要

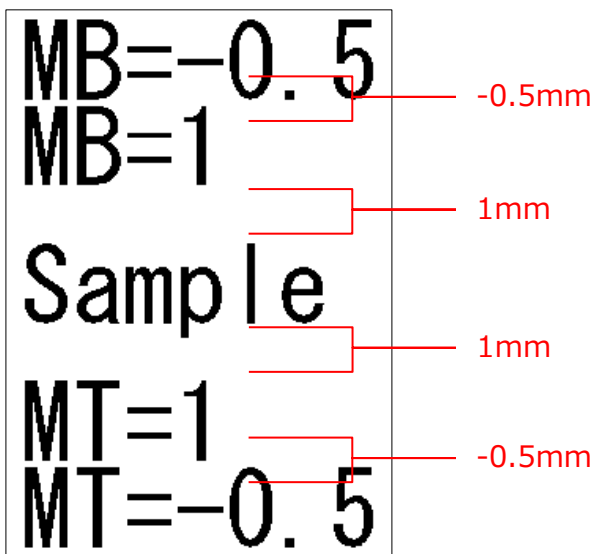
上または下のフィールドとの距離を固定します。

### ■キーワード

MT :上のフィールドとの距離(mm)

MB :下のフィールドとの距離(mm)

適用後 (V=2)



### ■備考

- ・ マイナス値を設定するとフィールドが重なります。